

2023(令和 5)年度 関西保育福祉専門学校

第 2 回教育課程編成委員会報告

本校の教育課程編成委員会設置要綱に基づき設置した教育課程編成委員会において、第 1 回委員会を下記の通り開催いたしましたので、報告いたします。

1. 開催日時 2024(令和 6)年 3 月 5 日(火) 15:00～17:00
2. 開催場所 関西保育福祉専門学校 校長室
3. 委員一覧

【委員】

名 前	所 属 等	備考
下里 里枝	関西国際大学 教育学部教育福祉学科 准教授	出席
上杉 泰章	社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会 事務局長	欠席
浅田 尚子	尼崎市立水堂保育所 所長	出席
北島 孝通	学校法人庄内神社学園 幼保連携型認定こども園 庄内こどもの杜幼稚園 園長	出席
山元 拓馬	社会福祉法人福成会 サポートセンターまつば 施設長	欠席
黒岩 由美子	社会福祉法人ふたば福祉会 塚口北ふたば保育園 園長	出席
藤井 和子	関西保育福祉専門学校 教務委員長	出席
藤田 千波	同上 保育科学科長 就職指導委員長	出席
吉田 しのぶ	同上 入試委員長 学生指導委員長	出席
清山 莉奈	同上 保育科教員 情報教育担当	出席

【オブザーバー】

濱名 篤	学校法人濱名山手学院 理事長	欠席
本田 あけみ	関西保育福祉専門学校校長 関西国際大学経営学部教授	出席

4. 概 要

- (1) 校長あいさつ

(2) 委員長選出

設置要綱により、藤井和子教務委員長が選出された

協議事項

1 今年度の取り組み

(1) 今年度の取り組みと 2024 年度の課題

- ・ I C T の活用による他者との考えの共有がなされている。
- ・ ベンチマークを状況によって変えている。
- ・ ベンチマークや教育目標と実習評価を連動させるには、園と共有して実習度どうだったかを園につけてもらい、自己評価と他者評価を比べることで、学生の気づきや学びが増える。

(ずれに気付く機会としての活用)

疾病対応について

- ・ 今、求められるのは、アレルギー対応。特に食物アレルギーへの対応が大事である。
- ・ 熱中症対策の重要性の高まりがあり、水分補給の必要性等を知識として持っておくことが大切である。
- ・ とっさに動けるための知識をもっておけるような養成教育が必要である。

(2) I C T アンケート・ I C T の活用について

- ・ WORD、Excell を活用できる力が、必要である。
- ・ 園、施設の対応にもよるが、I C T での記録の活相を前向きに考えることが大事である。
- ・ 個人情報の取扱いについて、養成校で教育しておくことが、求められる。
- ・ 本校のInstagramに興味・関心を持つことができる。

(3) 授業アンケートについて

授業アンケートの目的、それぞれの項目の具体的な内容が、一人一人の学生が理解して取り組めるようにしていくことも大切である。

授業アンケートを実施する学生自身が、人権感覚を育めるようにしておくことも必要である。